

子供たちのために働く教育関係職員として、全職員が一丸となり強い自覚の下で次の取組により、教職員の服務規律の徹底を図ります。

令和6年8月1日 坂東市立七重小学校長

コンプライアンス確保のための取組

- 1 目標
 - ・学校教育が及ぼす社会的責任の認識、保護者及び地域社会から信頼される組織としての法律や規制の遵守高揚に努め、教職員一人一人の当事者意識の醸成を図る。
- 2 「た・い・せ・つ・で・す・ね」の徹底 ～信用失墜行為の根絶のために～
 - た:体罰はしません（アンガーマネジメント、6秒ルール、チームで対応）
 - い:飲酒運転はしません（プリバンターカード、宴席送迎方法及び帰宅時の報告）
 - せ:セクハラ・パワハラはしません（風通しの良い職場づくり、盗撮のできない環境づくり）
 - つ:使い込みはしません（公金の適正な保管管理、複数での出納管理と会計処理）
 - で:データ流出はしません（個人情報管理の徹底、校外帯出許可及び返納確認）
 - す:スピード違反、交通ルール違反はしません（タイムマネジメント、注意喚起メール配信）
 - ね:ネット犯罪はしません（情報モラル研修、個人用端末業務利用の制限）

3 校内コンプライアンス委員を任命

- ・教頭、教務主任、生徒指導主事、保健主事、特別支援教育コーディネーター
- ・必要に応じ、学校運営協議会委員及びPTA本部役員に参加依頼

4 コンプライアンス研修年間計画

月	取組	目標	担当者
4	・個人情報保護確認 ・データ、会計管理	・個人情報の取扱規定について確認する。 ・データ、会計等の管理について、共通理解を図る。	・推進委員 ・教頭 事務職員
5	・服務規律の確保	・当事者意識を高め、コンプライアンスに関する自己目標を設定する。	・校長 教頭
6	・個人情報管理(成績・通知票等の徹底管理)	・通知票等の個人情報保護について意識を高め、管理を徹底する。	・教務主任
7	◎人権尊重	・一人一人の人権を尊重し、個に寄り添う支援について考える。	・推進委員 ・特別支援学級
8	◎飲酒運転撲滅	・私的な場面を含めた飲酒運転の絶無を誓う。	・推進委員 ・高学年
9	◎体罰防止	・体罰防止に向けた効果的な方法について考える。	・低学年
10	◎ハラスメントの防止 ・メンタルヘルスの保持	・ハラスメント防止の研修を行い、絶無を徹底する。 ・教職員間のコミュニケーションをよりよくする方法について考える。	・特別支援学級 ・豊かな心コーディネーター
11	◎個人情報管理	・学期末を迎えるにあたり、デジタルデータを含む個人情報の管理を徹底する。	・推進委員 ・中学年
12	◎交通事故防止	・事故を起こす怖さと後悔の念に触れ交通事故防止の決意を新たにす。	・養護教諭
1	◎会計管理の徹底	・金銭管理に関わる事故の発生を未然に防止する。	・事務職員
2	・服務規律の確保に関する事例研修	・コンプライアンスに関する自己目標を振り返りながら、意識を深める。	・推進委員 ・校長 教頭
3	・1年間の振り返り ・次年度研修計画の改善	・本年度の研修を振り返り、次年度に生かす。	・推進委員

※全職員が担当者となり、事例研修やボトムアップ研修を実施し、職員の当事者意識を高める。

※研修資料として「信頼される学校であるために」、「One IBARAKI」、「ヒヤリ・ハット事例集」、通知文及び新聞記事等を活用する。